

◎聴力検査でもらう、オーディオグラムの見方

聴力検査の後に、先生から検査の結果をもらおうと思います。その中でもオーディオグラムは自分の聞こえの状態を知る上で大事な手がかりとなります。そこで、今回はオーディオグラムの見方を改めて確認したいと思います！！

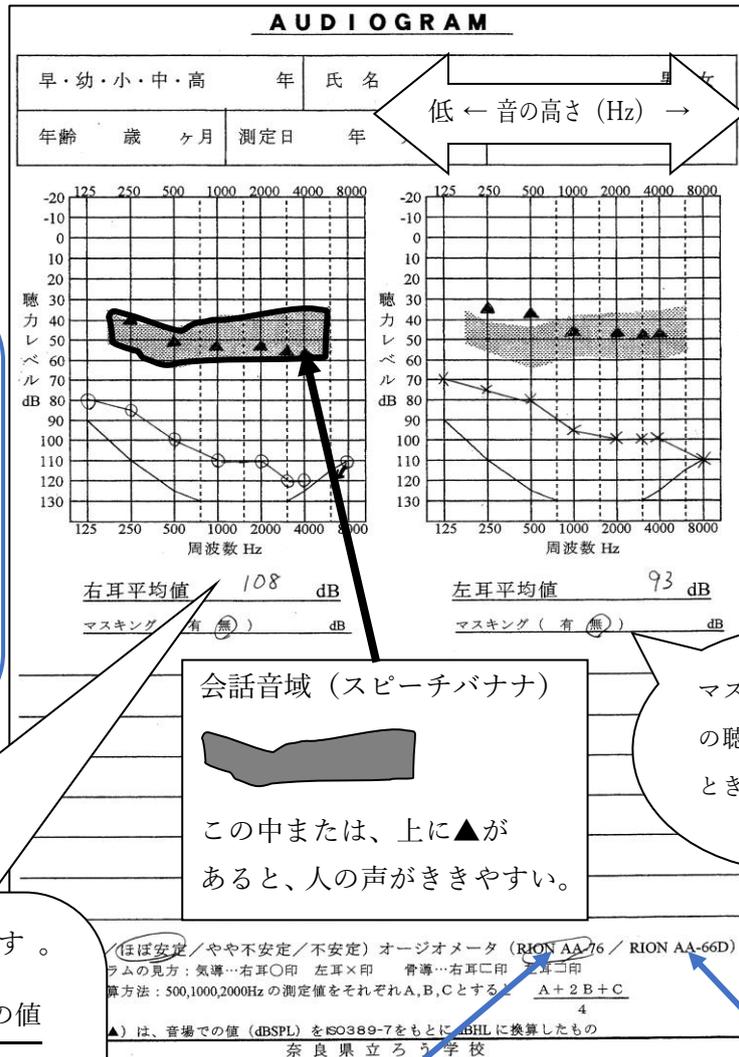
AUDIOGRAM=オーディオグラム
オーディオグラムとは、聞こえた時(反応があった時)の音量を折れ線グラフで表したものです。

■補聴器をつけていない時

- ：右耳のきこえ
- ×：左耳のきこえ
- ↓, ×↓：その音できこえなかったとき
⇒「スケールアウト」といいます

■補聴器をつけている時(補聴器装用閾値)

右耳、左耳とも▲で表します。



小↑音の大きさ (dB)
↓大



AA-76 と AA-66D は検査機器の名前です